

「横浜市立大学福浦キャンパス先端医科学研究棟自動販売機設置」
公募型プロポーザル特定結果について

横浜市立大学先端研究推進課では、「横浜市立大学福浦キャンパス先端医科学研究棟自動販売機設置」について、公募型プロポーザル方式で受託候補者を特定しました。

平成 27 年 8 月 14 日の「企画提案書」締切までに 4 社の応募があり、平成 27 年 8 月 20 日に「横浜市立大学福浦キャンパス先端医科学研究棟自動販売機設置に係る評価委員会（以下、「評価委員会」という）」を開催し、提案者によるプレゼンテーションを実施しました。

評価委員会での評価の結果を受け、横浜市立大学第四契約審査会（平成 27 年 9 月 10 日）にて、受託候補者として特定しました。

1 契約の相手方

株式会社八洋

2 評価結果

提案者	評価点数
株式会社八洋	2,040 / 2,500

※評価委員は、5 名（全員出席）

評価委員会事務局：先端研究推進課

3 評価基準

評価項目	評価配点	評価のポイント
商品構成	300 点	食品の取扱種類、食品の品揃え（充実度）、食品の質、商品入替の考え方
販売価格	50 点	飲料における値引額が大きいか。（食品は販売価格が多様であり、比較が困難であることから、評価対象から除外）
売上手数料	50 点	売上手数料率が高いか。飲料における利率を主に評価。食品においても売上手数料で還元がある場合は、付加価値があることとして評価。
管理体制	25 点	適切な運営体制が整っているか。 ・商品補充頻度、売切予防対策 ・鮮度、賞味期限管理 ・機器メンテナンス、故障対応、クレーム対応
環境配慮	25 点	地球環境、周辺環境に配慮できているか。 ・省エネ対応 ・廃棄物の回収、周辺清掃等 ・機器デザイン
その他	50 点	提案者の信頼性が高く、本学にとって有益な提案か。 ・他大学での実績、規模 ・その他特記する企画・提案等 ※災害ベンダーについての提案は評価しない

※配点は、1 評価委員あたり 500 点。500 点×5 名＝2,500 点（満点）